

月刊 社会保険 3

2019 VOL.824

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



平成31年度都道府県単位保険料率の決定について

協会けんぽの平成31年度介護保険料率について

平成31年度厚生労働省予算案の変更について

平成31年度の年金額改定についてお知らせします～年金額は昨年度から0.1%のプラス改定です～

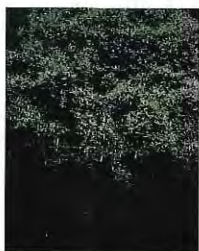
医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律案(仮称)について

平成31年度都道府県単位保険料率の決定について	4
協会けんぽの平成31年度介護保険料率について	5
平成31年度厚生労働省予算案の変更について	7
平成31年度の年金額改定についてお知らせします～年金額は昨年度から0.1%のプラス改定です～	10
医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律案(仮称)について	14
年金・健康保険委員活動報告 社会保険委員の活動について	18
社会福祉法人北俣保育園理事長 井藤 一憲	
書評 松田 純著『安楽死・尊厳死の現在—最終段階の医療と自己決定』	20
持続可能な社会の扉を開けた人たち 第5回(前編) 持続可能な社会の担い手づくり	21
株式会社教育新聞社代表取締役社長 齊藤 英行	
株式会社朝日エル会長 岡山 慶子	
自分が変われば会社も変わる!? ビジネスチャンスを広げる行動変容	24
第11回 ビジネスにおける刺激欲求	
埼玉学園大学教授 古澤 照幸	
さまざまな視点から考える認知症 第11回 認知症それぞれの終末期—最後のときをめぐる選択それぞれ—	26
NPO法人ハート・リング運動専務理事 早田 雅美	
認知症を予防する 第11回 健康長寿の食材	28
お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/介護保険編 34/労働保険編 36	
特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信/イラストレーション・水森亜土、/デザイン・STデザイン、(有)フェイム/編集協力・(株)アップルハウス/印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のことは——竹内敏信 「光の響」 「樹の風景」

茨城県茨城町



これは、こぶしの花が美しく咲いている姿である。
こぶしの花の開花時期は、3月から5月まで長く楽しむことができる。そのため天気などを考慮して、ベストな状況を選びやすく、比較的撮りやすい。
この撮影時の天候は曇り。実は曇りのほうが撮りやすい場合がある。曇りだと風景が全体的にフラットとなり、変にコントラストが高くなりすぎず、ほどよくなりやすい。絞りを調整し、背景のトーンを落とし、こぶしの花をより浮き出るように表現した。
街を少し離れると、こんな風景はよく見かける。車などでどこかへ出かけるとき、探してみてもうだろうか。

◎ 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

社会保険委員の活動について



社会福祉法人北俣保育園理事長
井藤 一憲

●地域紹介

奈良は「国のまほろば」と謳われているように、藤原京・平城京と古い歴史をもち、平城遷都1300年祭が8年前に執り行われ、奈良の都の偉大さを再認識したところです。現在は、平城宮跡として保存されている大極殿・朱雀門を見ると、奈良時代の様子がよみがえってくるようです。

奈良には国宝級の寺社仏閣がたくさんありますが、あまり知られていないお寺まわりをする楽しみもあります。是非、奈良の都の歴史に浸っていただきたいと思えます。

またこのような土地柄に育ってきた産業は、奈良墨・薬草を起源とする薬産業・大和蚊帳・靴下・地酒等伝統産業の宝庫となっています。

その奈良県下に、奈良・大和高田・桜井と3カ所の年金事務所があります。奈良年金事務所管内の事業所数は約7400で、奈良社会保険委員会の委員数は252名です。

役員は会長1名・副会長2名・理事15名・監事2名で構成しています。いろいろな職種の方々がいて、楽しく話し合いながら委員活動をしています。

●事業所の紹介

社会福祉法人北俣保育園たかやまこども園は、奈良県の北西の端に位置する生駒市にあり、昭和29年に北俣村（現在の生駒市高山町）に定員60名の保育園として建設されました。

この地区は、茶筌の町として知られ、全国の生産量の99パーセントを占めています。茶筌は、淡竹を糸のようにはぎ、包丁で削り形を整えます。家内手工業で、包丁や熱湯を常備し、小さい子どもを持つ親としては、預ける場所が不可欠でした。そのような背景の中で保育園が建設されました。

その後生駒は、大阪に働きにくい従業員のベッドタウンとして躍動をはじめ、今では団地ができ、地下鉄が走り、生駒は子育てしやすい町として発展しています。

当事業所も、保育園140名、こども園240名の園児を抱え、職員も70有余人になりました。

園児・職員らの健康を守り、生活を守るために委員として努力をする毎日です。

●委員会活動

5月 奈良社会保険委員会
定時総会が奈良ホテルで開催され

6月 委員県外研修

地震があちこちで起こっています。関西に住むわれわれも原子力発電所のことをもっと知っておこうということで美浜原子力発電所へ施設見学にいきました。朝7時半に出発、美浜町に向かいました。

アピール館では電気エネルギーのできるメカニズムや安全性を教えてくださいました。また使い方により危険であること、いかに取扱いに気を配っているかを教えてもらいました。

10月 年金シニアライフセミナー

檀原文化会館で行われました。「年金制度の仕組みと手続き」「ライフプランと生きがい」「家庭経済プラン」の演題で話がありました。



年金委員・健康保険委員功労者表彰(於:奈良ホテル)

決まった額の年金をいかに有効かつ計画的に使用すればよいか、自分の人生に合ったライフプランをたてる必要がある等、貴重な話がありました。

11月 奈良県社会保険委員会合同研修会
奈良ホテルで160名が出席し開催されました。

年金委員・健康保険委員功労者表彰があり、「公的年金制度の概要(遺族年金)」の解説、そして奈良県薬剤師会会長の竹上茂氏の「知って役立つ薬の話」と題した講演がありました。薬草の時代から現在に至るまでの薬の変遷を教えてくださいました。また、委員功労者表彰では、奈良県内のたくさんの方々から祝福を受けていました。

●おわりに

永年委員委嘱を受けている間に社会保険庁が組織改編により、「全国健康保険協会」と「日本年金機構」の2つに分離しました。現在両組織から委嘱を受けて委員活動をしています。

健康保険委員では、健康経営というところで、特に従業員の健康増進に取り組んでいます。従業員それぞれ

が健康に留意し、仕事に全身全霊を打ち込んでいる姿はすばらしい。

奈良だけではありませんが「職場まるごと健康チャレンジ」も3回を終えました。1回目は、自分のできそうな項目を選んでチャレンジしていましたが、3回目になると、会社ぐるみで難しい項目にチャレンジするようにになりました。

昨年12月に健康チャレンジの功績を称え、表彰式が行われました。奈良トヨタ自動車・山本松産業の健康経営事例発表が行われ、大企業であるための苦労談や健康がいかに大事か、働ける喜び等の報告がありました。

今後とも職場において、従業員の年金や健康の相談等に応じて、年金事務所および協会けんぽとのパイプ



保育の様子

ました。

出席者は37名、平成29年度の事業実施結果および収入支出決算報告、平成30年度の事業計画および収入支出予算案、任期満了に伴う役員改選等を協議し、満場一致をもって承認されました。

年金についての研修後に「関西経済の動向と地域未来投資促進法について」と題して、近畿経済産業局地域経済部地域開発室参事官室長の田口一江氏の講演がありました。

その後意見交換会を行い、総会や講演のあり方、そして仕事の工夫や取組み等幅広い話し合いがなされました。



社会福祉法人北俣保育園

役として社会保険委員の職責を全うしようと考えています。

最後になりますが、全国の社会保険委員の皆様方のご健勝とますますのご活躍を祈念いたしまして、活動報告とさせていただきます。

(奈良県社会保険委員会連合会会長 奈良社会保険委員会会長)